



ふれあいグラウンドゴルフ大会

■8月17日、別府小学校で開催され、別府校区の子どもたちと高齢者約60名が参加しました。参加者は、グラウンドゴルフをとおして交流を深めました。



婦人防火クラブ大会

■8月18日、市消防本部で行われました。市内4婦人防火クラブから29名が参加し、ガスコンロや石油ストーブなどの機器による火災の発生原因や安心・安全な機器の使い方などを学びました。



夏休みのラストスパート

■8月26日、27日の2日間、小中連携の一環として、枕崎中の生徒が枕崎小の児童に夏休みの宿題を教える取り組みが枕崎小学校で行われました。



まくらざき屋台村

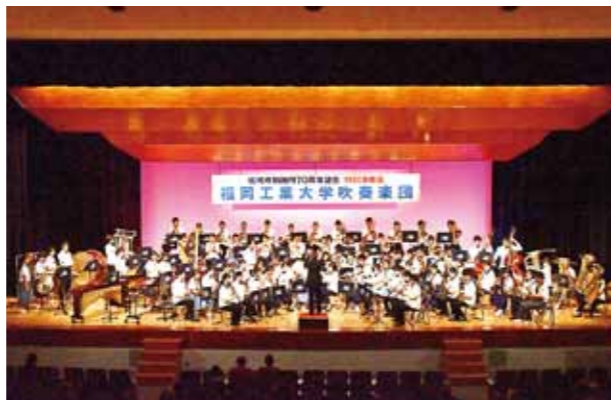
■9月21日に枕崎港内港水揚場で、22日は南薩地域地場産業振興センター3階で開催されました。今年は、21日に「枕崎歌うま選手権」も開催されました。



「枕崎 この地に生きる～大切な命～」が完成 ～アートストリート「青空美術館」100基目作品完成除幕式

9月8日、南浜館でアートストリート「青空美術館」100基目作品の完成除幕式が行われました。今回の100基目の作品制作は、市制施行70周年記念事業として行われ、8月1日から18日までの期間、彫刻家の福元修一さん指導のもと、70組、108名が世界各国から集めた御影石を削り、作品制作に携わりました。作品名は「枕崎 この地に生きる～大切な命～」です。

100基目の作品は、南浜館に設置されていますので、ぜひご覧ください。



福岡工業大学コンサート ～市制施行70周年記念 福岡工業大学吹奏楽団枕崎特別演奏会

9月14日、市制施行70周年記念事業の福岡工業大学吹奏楽団枕崎特別演奏会が市民会館で開催され、約800名の観客が訪れました。演奏会の冒頭には、福岡工業大学から本市に寄附金の贈呈がありました。

演奏会では、「ライオン・キング」メドレーや昭和50年代のヒットソングメドレーなどのほか、枕崎中学校、桜山中学校、頰娃高校の吹奏楽部との合同ステージもありました。最後は「枕崎音頭」のアンコール演奏もあり、会場は大いに盛り上がりました。

▲贈呈式の様子

枕崎でオペラコンサートを開催

～海と風とかつおの街・・・ 私たちとオペラコンサート

9月15日、枕崎市でオペラコンサートをする会の主催で「海と風とかつおの街・・・ 私たちとオペラコンサート」が翔風館で開催されました。当日は、オペラとはどういうものかという解説を交えながら、アンコールを含む9曲が歌われ、訪れた約150名の観客を魅了しました。

枕崎市でオペラコンサートをする会代表の岩下誠さんは「皆さんがオペラを身近に感じ、喜んでくれたのではと思います。また来年も開催したいです」と話しました。



枕崎から稚内へ みんなで採った魚で大交流 ～第6回ミナカツ

これまで「婚活イベント」などを開催してきたコンカプロジェクト主催の交流事業「ミナカツ」の新たな取り組みとして、8月18日に「枕崎の子どもたちによる稚内とのふれあい」をテーマに、市内の小中学生が枕崎で採った魚を稚内市のノシャップ寒流水族館に送り、展示してもらう取り組みが行われました。

当日は、市内の小中学生17名が参加。鹿児島水産高校の生徒や教諭もサポートに加わり、台場公園の潮だまりでニシキベラやシマスズメダイなど合計11種、約50匹の魚やエビを捕獲し、翌日の19日に稚内市へ発送しました。

今後、1月から2月頃には、稚内市からクリオネとフウセンウオが本市に送られてくる予定です。



ほっとホット
フォトニクス



前年比約48%増の205トンを出品 ～第74回さつま鯉節産地入札即売会

第74回さつま鯉節産地入札即売会が9月12日、枕崎水産加工業協同組合入札会場で開催されました。

市内24業者が前年比約48%増の205トンの鯉節やサバ節を出品。全国から47社、約90名の仲買人らが参加し、コンペアーで運ばれてくる鯉節とサバ節に次々と値をつけていきました。今年は原料となるカツオが安定して水揚げされたことから、昨年度より出品量が多くなりました。



「有機煎茶さえみどり」が金賞受賞 ～グレート・テイスト・アワード2019

食品のオスカーともいわれる英国の国際食品コンテスト「グレート・テイスト・アワード2019」で、瀬戸茶生産組合(茅野薫代表)の「有機煎茶さえみどり」が一つ星金賞を受賞しました。「有機煎茶さえみどり」は昨年に引き続き、2回目の金賞受賞となります。

茅野さんは「枕崎のお茶の幹になるものを作りたいという想いで「さえみどり」を作ってきた。今回の受賞で、これからの若い世代の人たちに、より一層自信を持ってもらいたい」と話しました。